

デーヴォ ガイド



2026.6.29-7.5

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior
Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II
Peter 3:18

L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(1~3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディポジションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディポジションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?) 1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか?)

④この世にあって何を実践しますか?

3:1 わざわいだ、流血の町。すべては偽り
で略奪に満ち、強奪はやまない。

3:2 むちの音。車輪の響き。駆ける馬。飛び
跳ねる戦車。

3:3 突進する騎兵。剣のきらめき。槍のひら
めき。おびただしい戦死者。山なす屍。数え
きれない死体。死体には人はずみ。

3:4 これは、遊女の淫行の数々に、呪術を行
う女の麗しさによるものだ。彼女はその淫行
によって国々を、その呪術によって諸部族を
売り渡した。

3:5 「見よ、わたしはおまえを敵とする。—
一万軍の【主】のことは——わたしはおまえ
の裾を顔の上にまでまくり上げ、諸国の民に
おまえの裸を見せる。諸国の王におまえの恥
を。

3:6 おまえの上に忌まわしいものを投げかけ、
おまえを愚弄し、おまえを見せ物にする。

3:7 おまえを見る者はみな、おまえから逃げ
て言う。『ニネベは荒れ果てた。だれが彼女
のために嘆くのか。』わたしはどこからおま
えを慰める者を探して来られようか。

3:8 おまえはテーベよりもすぐれているのか。
それはナイル川のほとりにあり、水がそれ
を取り囲んでいる。その塁壁は海、海がその城
壁。

3:9 クシュとエジプトはその力。その力には
限りがない。プテメルブ人もその助け手。

3:10 しかし、それもまた捕囚となり、捕ら
われの身となって出て行く。その幼子たちはあ
らゆる街角で八つ裂きにされ、高貴な人た
ちはくじで分けられ、おもだった者たちはみな、
鎖につながる。

3:11 おまえもまた、酔いしれて意識を失う。
おまえもまた、敵から逃げて砦を探し求め
る。

ニネベへの主の宣告です。ニネベは暴虐に満ち
ており、イスラエルをも苦しめたので、主はさば
きをくださいました。そしてこの預言は、実際に起
こり、主の決められた通りになったのです。

主はイスラエルの不信仰を嘆き、その当然の結
果としてイスラエル王国は苦しみを受けたので
すが、一方、主はその愛ゆえに、イスラエルの敵に
報いをお与えになりました。

主は義なる神であって、罪にはさばきを下され
る方ですが、同時に愛の神であって、さばきの中
にも回復を用意しているお方です。ですからイス
ラエルの敵を放ってはおられないのです。

私たちにも同様で、主は愛する者への訓練や叱
責をなさいますが、そして同時に愛の神であり、
私たちに回復と、さらには敵への報いをあたえら
れます。それは旧約のような軍事的な報いではな
いかもかもしれませんが、私たちにとっては勝利とな
り平安となるようなみわざです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願
いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのど
の部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



➤ 30日 火曜

ナホム



3:12 おまえのすべての要塞は、初なりの実をつけたいちじくの木のような。揺さぶると、食べる者の口に実が落ちる。

3:13 見よ、おまえの兵隊はおまえの中にいる女たち。敵に向かっておまえの国の門は広く開け放たれ、火がかんぬきを焼き尽くす。

3:14 包囲の日に備えて水を汲み、おまえの要塞を強固にせよ。泥の中に入り、粘土を踏みつけ、れんがの型を取れ。

3:15 その場所で、火はおまえを食い尽くす。剣はおまえを切り倒し、バッタのように火がおまえを食い尽くす。バッタのように数を増し、いなごのように増えよ。

3:16 おまえは商人を天の星より多くした。しかし、バッタがこれを襲って飛び去る。

3:17 おまえの廷臣たちは、いなごのよう、司令官たちは、群がるいなごのようだ。寒い日には城壁の上でたむろし、日が昇ると逃げ去って、どこへ行くか、行く先をだれも知らない。

3:18 アッシリアの王よ。おまえの牧者たちは眠り、高貴な者たちはじっととどまっている。おまえの民は山々の上に散らされ、集める者はだれもない。

3:19 おまえの傷は癒えることがなく、打ち傷は癒やしがたい。おまえのうわさを聞く者はみな、おまえのことで手をたたく。おまえの絶え間ない悪事が及ばなかった者がいるだろうか。」

イスラエルを滅ぼしたアッシリアへの宣言です。その残虐性がどこから来ているかを明らかにしています。主はその民への約束を守るために、歴史をも動かす方です。その全能のみわざを信じましょう。

私たちの状況も主の目に必要とあれば、ご自身が変わってくださいます。主はそれができるお方です。なので、もしも状況が変わらないとするなら、それは主の目にそれが最善ということなのです。そしてそこから主は素晴らしいことをなさるお方です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



1日 水曜

詩篇

107:1 「【主】に感謝せよ。主はまことに
いつくしみ深い。その恵みはとこしえま
で。」

107:2 【主】に贖われた者はそう言え。主は
彼らを敵の手から贖い

107:3 国々から彼らを集められた。東からも
西からも北からも南からも。

107:4 彼らは荒野や荒地をさまよい人が住
む町への道を見出せなかった。

107:5 飢えと渇きによって彼らのたましいは
衰え果てた。

107:6 この苦しみのときに彼らが【主】に向
かって叫ぶと主は彼らを苦悩から救い出され
た。

107:7 彼らをまっすぐな道に導き人が住む町
へ向かわせた。

107:8 【主】に感謝せよ。その恵みのゆえに。
人の子らへの奇しいみわざのゆえに。

107:9 まことに主は渇いたたましいを満ち足
らせ飢えたたましいを良いもので満たされた。

107:10 闇と死の陰に座す者苦しみの鉄のかせ
に縛られている者

107:11 彼らは神のことに逆らいいと高き方
のさとしを退けた。

107:12 それで主は苦役によって彼らの心を低
くされた。彼らはよろけたがだれも助けな
かった。

107:13 この苦しみのときに彼らが【主】に向
かって叫ぶと主は彼らを苦悩から救われた。

107:14 主は彼らを闇と死の陰から導き出し彼
らのかせを打ち砕かれた。

107:15 【主】に感謝せよ。その恵みのゆえに。
人の子らへの奇しいみわざのゆえに。



107:16 まことに主は青銅の扉を打ち砕き鉄
のかんぬきをへし折られた。

107:17 愚か者は自分の背きの道のためまた
咎のために苦しみを受けた。

107:18 あらゆる食物を彼らの喉は受けつけ
ずついに死の門に至った。

107:19 この苦しみのときに彼らが【主】に
向かって叫ぶと主は彼らを苦悩から救われ
た。

107:20 主はみことばを送って彼らを癒やし
滅びの穴から彼らを助け出された。

107:21 【主】に感謝せよ。その恵みのゆえ
に。人の子らへの奇しいみわざのゆえに。

107:22 感謝のいけにえを献げ喜び叫びなが
ら主のみわざを語れ。

「彼らが【主】に向かって叫ぶと主は彼らを苦
悩から救い出された。」とあります。なぜ叫ぶこ
とができたのでしょうか。ここでの苦しみは、い
わば自業自得のようなものです。

「彼らは神のことに逆らいいと高き方のさとし
を退けた」とあります。彼らは自分を助ける手
立てもなく、自分を主張する根拠もなかったの
です。八方塞がりの状態です。そしてだからこそ、
主に「叫ぶ」しかなかったのです。そしてそこ
に希望があったのです。

私たちには希望があります。しかしその希望
も、“神様に従わなくても何とかなるさ”とい
うような、甘い見通しであってはならないの
です。“何とかなると思っていたが、もうどうにも
ならない!”というところまでゆく必要があるの
です。そこに希望があるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願
いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのど
の部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



2日 木曜

詩篇

107:23 船に乗って海に出る者大海で商いする者

107:24 彼らは見た。【主】のみわざを深い海でその奇しいみわざを。

107:25 主が命じて激しい暴風を起こされると風が波を高くした。

107:26 彼らは天に上り深みに下りそのたましいはみじめにも溶け去った。

107:27 彼らは酔った人のようによるめき知恵はことごとく呑み込まれた。

107:28 この苦しみのときに彼らが【主】に向かって叫ぶと主は彼らを苦悩から導き出された。

107:29 主が嵐を鎮められると波は穏やかになった。

107:30 波が凪いだので彼らは喜んだ。主は彼らをその望む港に導かれた。

107:31 【主】に感謝せよ。その恵みのゆえに。人の子らへの奇しいみわざのゆえに。

107:32 民の集会で主をあがめ長老たちの座で主を賛美せよ。

107:33 主は豊かな川を荒野に水の湧き上がる所を潤いのない地に

107:34 肥沃な地を不毛の土地に変えられる。そこに住む者たちの悪のゆえに。

107:35 主は荒野を水のある沢に砂漠の地を水の湧き上がる所に変え

107:36 そこに飢えた者を住まわせる。彼らは人が住む町を堅く立て

107:37 畑に種を蒔きぶどう畑を作り豊かな実りを得る。

107:38 主が祝福されると彼らは大いに増え主はその家畜を減らされない。



107:39 虐げとわざわいと悲しみにより彼らは滅ってうなだれる。

107:40 主は君主たちを低くし道なき荒地をさまよわせる。

107:41 しかし貧しい者を困窮から高く上げその一族を羊の群れのようにそこに置かれる。

107:42 直ぐな人はそれを見て喜び不正な者はみな口をつぐむ。

107:43 知恵のある者はだれか。これらのことに心を留めよ。【主】の数々の恵みを見極めよ

私たちの人生は大海を航海するようなものです。危険を冒してでも乗り出さないと、成り立たないのです。また昔の航海のように、その行方は風と波に左右されるように、人間の思い通りには行かないものです。

航海する者は海の危険を知らなければなりません。甘い見通しや準備不足、そして自分の力の過信があっては命を失ってしまうからです。

しかし、その周到な取り組みをしながら、大切なものを忘れてることがあります。つまり神様が視野に入っていないということです。

そうなるともう、色々やるが、どれもうまくないということになります。そこで初めて、神さまに訴えるということになります。

もしもそのような人生を体験しておられるなら、それは愛されている証拠です。主に訴えて、恵の必要と神の確かさを体験しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



3日 金曜

詩篇

<108> 歌。ダビデの賛歌。

108:1 神よ私の心は揺るぎません。私は歌いほめ歌います。私の心の底も。

108:2 琴よ竖琴よ目を覚ませ。私は暁を呼び覚まそう。

108:3 【主】よ私は諸国の民の間であなたに感謝しもろもろの国民の間であなたをほめ歌います。

108:4 あなたの恵みは大きく天の上に及びあなたのみことは雲にまで及ぶからです。

108:5 神よあなたが天であなたの栄光が全地であがめられますように。

108:6 あなたの愛する者たちが助け出されるようあなたの右の手で救い私に答えてください。

108:7 神は聖所から告げられました。「わたしは喜んでシェケムを分けスコテの平原を測ろう。

108:8 ギルアデはわたしのもの。マナセもわたしのもの。エフライムはわたしの頭のかぶと。ユダはわたしの王笏。

108:9 モアブはわたしの足を洗うたらい。エドムの上にわたしの履き物を投げつけペリシテの上でわたしは勝ちどきを上げよう。」

108:10 だれが私を要塞の町に連れて行くのでしょうか。だれが私をエドムまで導くのでしょうか。

108:11 神よあなたは私たちを拒まれるのですか。神よあなたはもはや私たちとともに出陣なさらないのですか。

108:12 どうか敵から私たちを助けてください。人による救いはむなししいのです。



108:13 神にあって私たちは力ある働きをします。神こそが私たちの敵を踏みつけてくださいます。

苦難にあっても主に信頼する人は、その信仰に応えていただけるという意味で「暁を呼び覚ま」す人です。今はまだ「神よあなたは私たちを拒まれるのですか。神よあなたはもはや私たちとともに出陣なさらないのですか。」という状態でも、人に頼らずに「人による救いはむなししいのです。」と宣言し、主に依り頼むなら主は必ずその信仰に応えてくださるからです。

シェケム、スコテ、ギルアデなど取り巻く敵をものもしない様子が描かれています。私たちもこのようにして、主の勝利を信じて、それを実現させて頂きましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



4日 土曜

詩篇

<指揮者のために。ダビデによる。賛歌。>

- 109:1 私の賛美である神よ。沈黙しないでください。
- 109:2 彼らは邪悪な口と欺きの口を私に向けて開き偽りの舌をもって私に語るからです。
- 109:3 彼らは憎しみのことばで私を取り囲みゆえもなく私に挑んできます。
- 109:4 私の愛に代えて彼らは告発で応じます。私は祈るばかりです。
- 109:5 彼らは善に代えて悪を愛に代えて憎しみを私に返しました。
- 109:6 どうか彼に対して悪しき者を遣わし告発する者が彼の右に立つようにしてください。
- 109:7 彼がさばかれるとき有罪が宣告され彼の祈りが罪と見なされますように。
- 109:8 彼の日数はわずかとなりその務めは他人が取り
- 109:9 子どもたちはみなしごとなり妻はやもめとなりますように。
- 109:10 彼の子らはさまよいながら物乞いをして荒れ果てた家を離れ施しを求め続けますように。
- 109:11 金貸しが彼のすべての財産を没収し見知らぬ者が労苦の実を奪い取りますように。
- 109:12 彼には恵みを施す者もなくそのみなしごをあわれむ者もいませんように。
- 109:13 その後の子孫は断ち切れ次の世代には彼らの名が消し去られますように。
- 109:14 彼の父たちの咎が【主】に覚えられその母の罪が消し去られませぬように。
- 109:15 それらがいつも【主】の御前にあり主が彼らの記憶を地から消されますように。



109:16 それは彼が恵みのわざを行うことに心を留めず苦しむ者貧しい者心ひしがれた者を追いつめ殺そうとしたからです。

ダビデが息子アブシャロムに裏切られ、また自身の家臣たちからも裏切られて、命を狙われたときの歌とされています。ですからその苦しさの主への求めを歌ったものです。

ここには敵に対するのろいのことばがありますが、原語では未来形ですので、預言の意味合いも強いものです。すなわち単なる恨みから来るのろいではなく、悪者はこうなるであろうという当然の帰結に関する宣言です。

いずれにしても主への信頼が根底にあり、それゆえに作者の心に希望を与えるものです。悪者への宣言は主のみわざという視点に立ってこそ、将来への希望につながりますし、また本当の意味で私たちの心が癒されるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



5日 日曜

詩篇

109:17 彼が呪いを愛したのでそれは自分に返って来ました。祝福を喜ばなかったのです。それは彼から遠く離れました。

109:18 衣のように彼は呪いを身にまとい水のようにそれは彼の内臓に油のように骨にまでしみ込みました。

109:19 それが彼をおおう服となりいつも締めている帯となりますように。

109:20 このようなことが私を告発する者たちへの【主】からの報いでありますように。私のたましいにわざわざを告げる者たちへの。

109:21 しかし【神】よ私の主よあなたは御名のために私にみわざを行ってください。御恵みのすばらしさのゆえに私を救い出してください。

109:22 私は苦しみそして貧しく私の心は私のうちで傷ついています。

109:23 私は伸びていく夕日の影のように去り行きいなごのように振り払われます。

109:24 私の膝は断食のためによりけ肉は削げ落ち痩せ衰えました。

109:25 私は彼らのそしりの的となり彼らは私を見て頭を振ります。

109:26 私の神【主】よ私を助けてください。あなたの恵みによって私をお救いください。

109:27 こうして彼らが知るようにしてください。これはあなたの御手。【主】よあなたがそれをなされたのだと。

109:28 彼らは呪います。しかしあなたは祝福してください。彼らは立ち上がり恥を見ます。しかしあなたのしもべは喜びます。

109:29 私を告発する者たちが侮辱を被り恥を上着として身にまといますように。



109:30 私はこの口で大いに【主】に感謝し多くの人々のただ中で主を賛美します。

109:31 主が貧しい人の右に立ち死を宣告する者たちから彼を救われるからです。

ここでは邪悪な敵に対する呪いというよりも、宣言的な表現も増えてきました。これは祈りの流れでもあるでしょう。主への歎願から祈りが始まって、そこに信仰があるなら、主の愛と全能のゆえに確信が与えられて、宣言になってゆくのです。私たちもそのような祈りをしましょう。

そうなりますと、敵のひどい仕打ちがむしろ神様の愛を際立たせるものへの変わってしまいます。「109:28 彼らは呪います。しかしあなたは祝福してください。彼らは立ち上がり恥を見ます。しかしあなたのしもべは喜びます。」というように、敵によってむしろ祝福が際立つのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

